

小林香里

# 春の室内楽

第1夜

Piano Trios

2026  
5/21  
thurs



19:00開演 (18:30開場)



フォーレ：ピアノ三重奏曲ニ短調 作品120

*Fauré : Trio pour piano, violon et violoncelle en ré mineur op. 120*

シューマン：ピアノ三重奏曲 第3番ト短調 作品110

*Schumann : Klaviertrio Nr.3 G-moll op. 110*

ドヴォルジャーク：ピアノ三重奏曲第3番 ヘ短調 作品65 B.130

*Dvořák : Piano Trio No.3 in F minor op.65 B. 130*

植村 理葉 (vn)



渡邊 辰紀 (vc)



## ムジカーザ

小田急線・東京メトロ千代田線  
代々木上原駅東口より徒歩2分

後援：公益社団法人日本演奏連盟  
一般社団法人日本クラシック音楽協会

全席自由 4,000円 当日 5,000円

★お問い合わせ : [infokkonzert@yahoo.co.jp](mailto:infokkonzert@yahoo.co.jp)

★チケットぴあ : [https://t.pia.jp/\(Pコード 306755\)](https://t.pia.jp/(Pコード 306755))

ご予約はこちらから  
↓



## ～新シリーズに寄せて～

ブラームスにどっぷり浸かった7年間の後で弾きたくなるのはやはり「永遠の青春」シューマン！  
昨年の五重奏曲ですっかり味をしめた（？）ドヴォルジャーク、さらには10代から憧れていたフォーレ！  
シリーズ前半はピアノトリオの豊富なレパートリーから名曲の数々、次いでカルテット、クインテットを目指す旅  
です。デビュー30周年に始める新たな挑戦を見守って頂ければ幸いです。

無事最後まで到達できることを祈りつつ…

小林香里

### 小林 香里 *Kaori Kobayashi, piano*



桐朋学園大学音楽学部卒業。モーツァルテウム音楽院（現ザルツブルク芸術大学）修士課程修了後、文化庁芸術家在外研修員として英王立音楽大学研究科修了。ピアノを真下良子、寺西昭子、C.リースケ、H.ライグラフ、I.ザリツカヤの各氏に、室内楽をF.アンドリエフスキー氏に師事。フィナーレ・リグレ国際コンクール銀メダル受賞、かやぶき音楽堂ピアノデュオ連弾コンクール入選。

これまでカンタベリー音楽祭をはじめ英国や欧州各地でリサイタル、ラジオ・スイスロマンズ出演、バーデン・バーデン・フィルとブラームスのピアノ協奏曲第1番を協演。「えんれんコンサート」「第九と皇帝」NHK「FMリサイタル」「喝采のコンサート」（東海テレビ）等に出演。96年のデビュー以来テーマ性のある演奏活動を続けている。

「シューマン《謝肉祭》では、激しさと穏やかさを大胆に描き分け、陰影豊かに表した」（音楽の友08年3月号）、09年～11年のショパン・シリーズでは「淡い詩情に満ち溢れ、音の色彩の繊細な変化は多様なグラデーションをもたらす」（ムジカノーヴァ10年10月号）と評されたほか、15年にはラフマニノフ&ドビュッシー前奏曲連続演奏会を行い好評を博す。

25年に完結したブラームス・シリーズではデュオから五重奏までピアノを含む室内楽曲全16作品を演奏、「アンサンブルの真髄」「作品の精神的内面性を素晴らしく現出した」（ムジカノーヴァ24年5月号）と高評を得た。放送通訳者としても活動している。公益社団法人日本演奏連盟会員。

### 植村 理葉 *Riyo Uemura, violin*



桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、文化庁芸術家在外研修員として渡独、ケルン音楽大学を最優秀の成績で卒業。全日本学生音楽コンクール全国第1位、新日鉄音楽賞フレッシュ・アーティスト賞を受賞。ミケランジェロ・アバド国際音楽コンクール優勝、L.モーツァルト国際コンクール及びモーツァルト特別賞受賞。これまでにケルン室内オーケストラ、プラハ・シンフォニエッタ、ハレ・フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク・カメラータ、ローザン室内管弦楽団等のオーケストラと頻りに協演、またロシアやフランス、ドイツの音楽祭に招かれるなど、その深い表現力と華やかな表現力は、徴収と批評家の双方から高い支持を得ている。

《シューマン：ヴァイオリン協奏曲》《フランス・ヴァイオリン作品集》《フォーレ：ヴァイオリンとピアノのための作品集》（「レコード芸術」特選版）など録音でも評価は高い。

現在はベルリンと東京を拠点に国際的な演奏活動を展開。ピュシス弦楽四重奏団主宰。

公式サイト：riyo-uemura.com

### 渡邊 辰紀 *Tatsuki Watanabe, cello*



東京フィルハーモニー交響楽団首席チェロ奏者。東京藝術大学附属高校を経て東京藝術大学に進学。在学時に「安宅賞」を受賞、日本音楽コンクール入賞。ドイツ・デトモルト音楽大学に留学、ヒツツアカ音楽祭にてトビアス・PM・シュナイト「クラリネットとチェロとピアノのためのCascando II」を世界初演し観客賞受賞。同メンバーでTrio Cascandoを結成しバイエルン放送、ドイツ放送等に出演。また、ソロコンサートやオーケストラとの協演も重ねる。ドイツ国家演奏家試験に特別賞付で合格。北西ドイツフィルハーモニー管弦楽団にソロチェリストとして入団。10年間在籍し「ドイツ国家室内楽演奏家」の称号を得る。2006年夏に完全帰国。東京フィルハーモニー交響楽団に首席チェロ奏者として入団。

オーケストラ、ソロ、室内楽の他、国内外のジャズ・フェスティバルにも出演を重ね、井野信義、高瀬アキ、山下洋輔、ニルス・ペデセンと共演。2023年に東京で開催した無伴奏リサイタル「バッハと共に」は好評を博し、2025年には3回目を数えた。ピュシス弦楽四重奏団のメンバー。



曲目は変更になることがあります

ピアノ三重奏曲  
次回予定 ➡ 第2夜 シューベルト第1番変ロ長調 D898  
(2027) ドヴォルジャーク第4番ホ短調「ドゥムギー」作品90

ドビュッシー 長調  
ショスタコーヴィチ第2番ホ短調 作品67  
メンデルスゾーン第1番二短調 作品49  
ラヴェル イ短調  
チャイコフスキー イ短調 作品50「ある偉大な芸術家の思い出に」

ピアノ四重奏曲：フォーレ第1番ハ短調 作品15  
ドヴォルジャーク第2番変ホ長調 作品87  
シューマン変ホ長調 作品47  
フォーレ第2番ト短調 作品45  
ピアノ五重奏曲：フォーレ第1番二短調 作品89  
ショスタコーヴィチ第2番ト短調 作品57  
シューマン変ホ長調 作品44  
フォーレ第2番ハ短調 作品115